

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		水産資源の回復				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリング実施のため、達成度合いの判定は行っていない	番号	⑳
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当 初 予 算 （ 千 円 ）				25,991,606 <5,400,000>	29,941,948 <7,024,350>
	補 正 予 算 （ 千 円 ）					
	繰 越 し 等 （ 千 円 ）					
	計（千円）					
執 行 額（千円）						
政策評価結果の概算要求への反映状況		我が国周辺の「身近な自然の恵み」が国民の食生活等において十分活用されるようにしていくことが重要であり、そのためには、水産資源の持続的利用を確保すること等により、我が国の水産物の自給力を維持・強化することが不可欠である。 この中、水産資源の持続的利用の確保を図るため、①国内の資源管理の高度化と国際的な資源管理の推進②持続可能な養殖業・栽培漁業の推進の目標達成に寄与する事業実施に係る予算要求等を行った。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	水産資源の回復					番号	㊦	(千円)		
	予 算 科 目						予算額		政策評価結果等の反映 による見直し額（削減 額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項		29年度 当初予算額	30年度 概算要求額		
対応表において● となっているもの	●	1	一般	水産庁	水産資源回復対策費	水産資源回復対策に必要な経費		25,668,650	28,136,521	
	●	2	一般	水産庁	船舶建造費	船舶建造に必要な経費		0	1,447,970	
	●	3	一般	水産庁	船舶建造費	船舶改装に必要な経費		322,956	357,457	
	小計						25,991,606 <0> の内数	29,941,948 <0> の内数		
対応表において○ となっているもの	○	1	一般	水産庁	水産業強化対策費	水産業強化対策に必要な経費		< 5,400,000 >	< 7,024,350 >	
	小計						0 <5,400,000> の内数	0 <7,024,350> の内数		
合計						25,991,606 <5,400,000> の内数	29,941,948 <7,024,350> の内数			

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

[illegible]